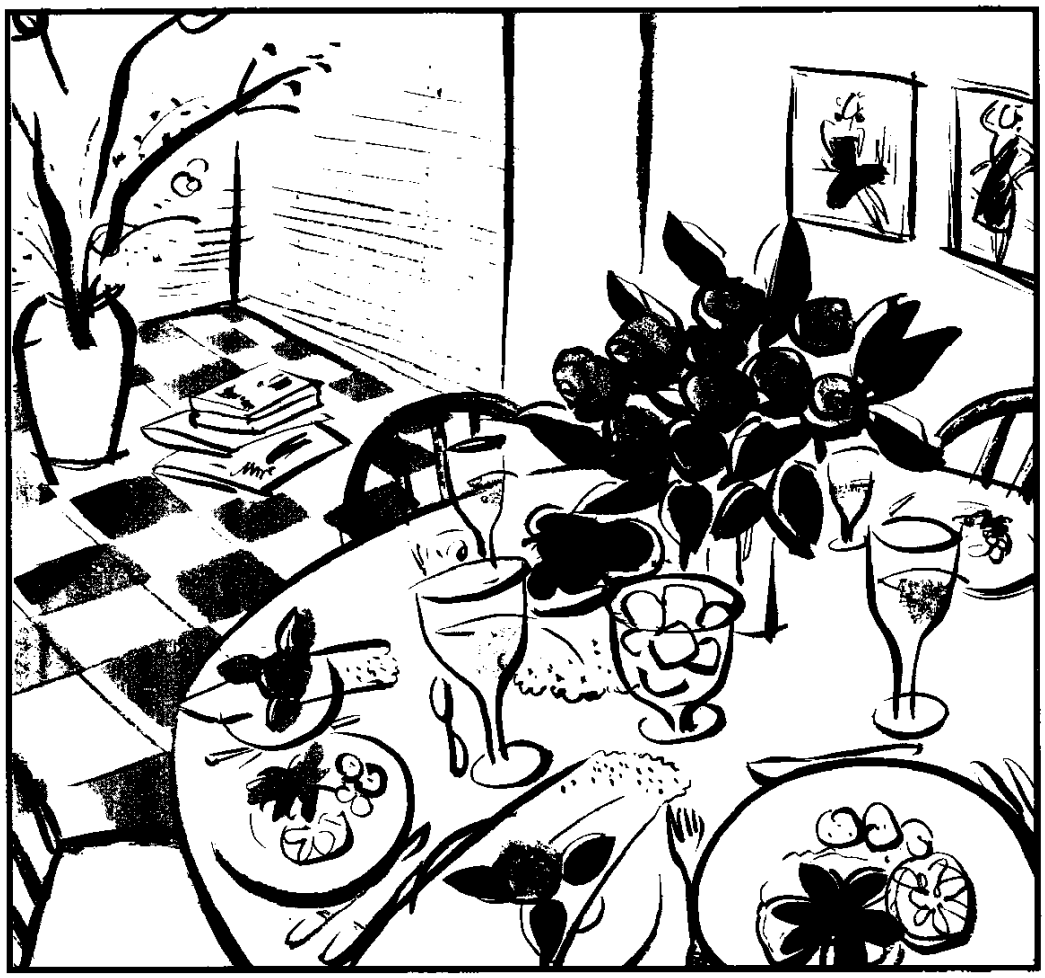
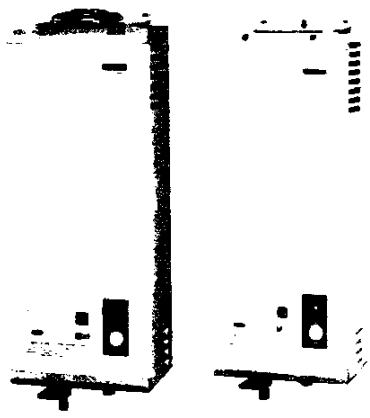
取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	5088 5088	7528 5529	13011

取扱説明書

保証書付





型式名 UR-162・UR-162B

品 名 **KG-516FFB-U**（機器コード 5087528）

KG-516FFB-B（機器コード 5085529）

給湯器

TOKYO GAS

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	5 0 8 5 0 8	7 5 2 8 5 5 2 9	1 3 0 2 1

ご愛用の皆様へ

お買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
保証書はP.17にありますので大切に保存してください。

目　次

1.機能と特長 …… 1
2.各部の名称とはたらき …… 2
3.使い方 …… 3
- ●はじめてお使いになる場合 …… 3
- ●給湯・シャワーの運転・準備 …… 3
- ●湯温調節 …… 3
- ●給湯 …… 4
- ●給湯・シャワーの停止 …… 4
- ●停電のときは …… 4

4.別売リモコンの使い方 …… 5
5.凍結による破損予防 …… 6
6.特に注意していただきたいこと …… 8
- ●使用ガスおよび使用電源について …… 8
- ●用途について …… 8
- ●市販の補助用具について …… 8
- ●使用場所について …… 8
- ●火災予防 …… 9
- ●やけどのご注意 …… 9
- ●ガス事故防止 …… 10
- ●異常時の処置 …… 10
- ●給湯についてのご注意 …… 11
- ●リモコンの近くでラジオを使用する場合 …… 11
- ●激しい雷のとき …… 11

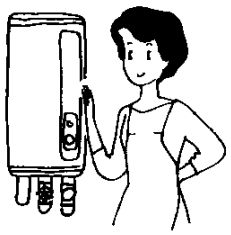
7.日常のお手入れと点検 …… 12
8.故障かな?と思ったら …… 13
9.アフターサービス …… 14
10.長期間使用しない場合 …… 14
11.仕様 …… 15
保証書 …… 17
事業所一覧 …… 裏表紙

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	5 0 8 5 0 8	7 5 2 8 5 5 2 9	1 3 0 3 1

1 機能と特長

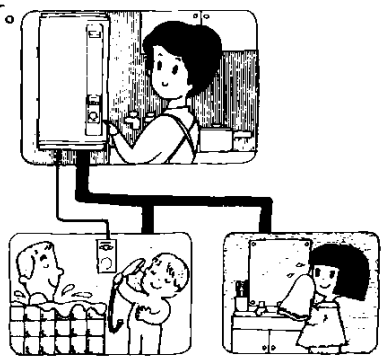
1 場所をとらない スリムなコンパクトタイプ

スリムなボディなので、場所を選ばず取り付けられます。



2 給湯能力はパワフルな16号

小さくても能力は16号。家中でタップリのお湯が使えます。



※リモコンは別売です。

3 点火はダイレクト方式

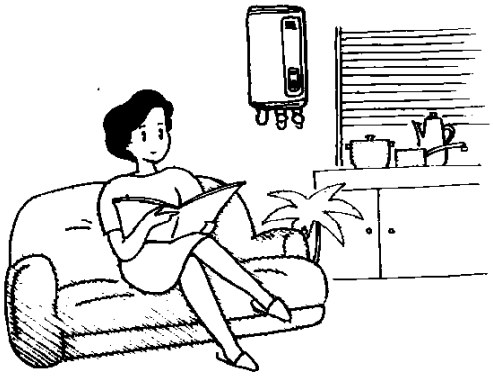
口火がないので経済的です。

4 マイコンが湯温をコントロール

電子式ガス比例制御方式を採用。使うお湯の量や水温が変わってもマイコンがコントロールして、いつでも安定した湯温がえられます。

5 換気いらずで 空気が汚れず、快適

外の空気を吸って、排気も外へ。
続けて使ってもお部屋の空気はいつも清潔で安心です。

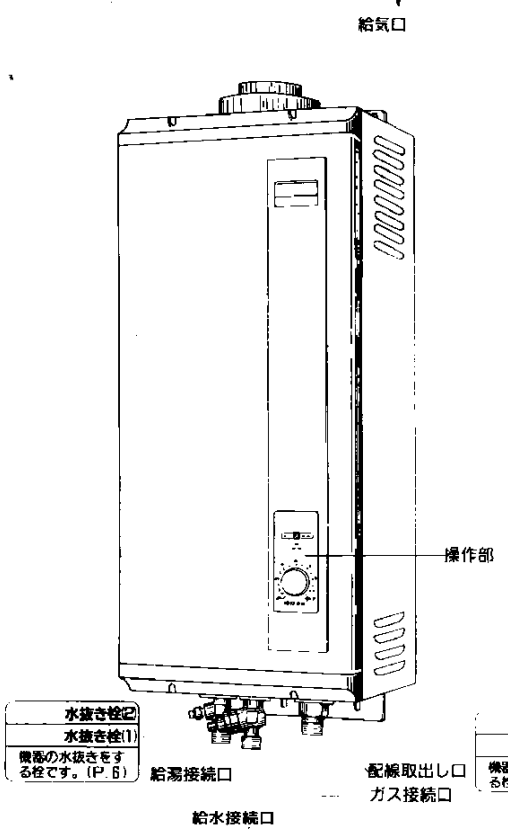


取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	508 508	7528 5529	13041

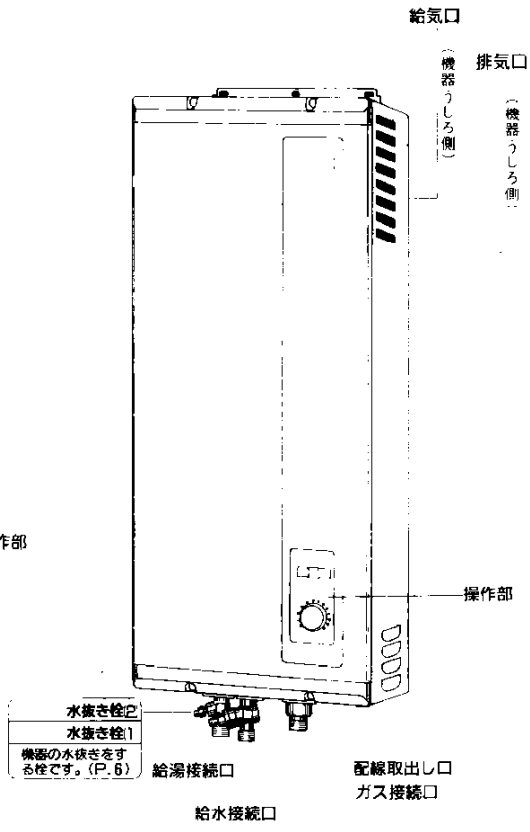
2 各部の名称とはたらき

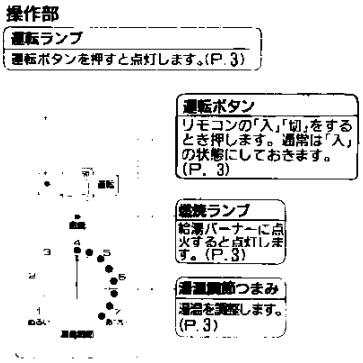
機器本体

●KG-516FFB-U



●KG-516FFB-B





※本体操作部と別売リモコンは同形です。

2

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	508 508	7528 5529	13051

3 使い方

はじめてお使いになる場合

手順1 給水栓を全開にします。

機器の下部

手順2 ガス栓を全開にします。

機器の下部

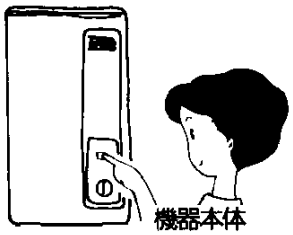
手順3 給湯栓をあけ、水の出ることを確認してからしめます。

お湯の使用場所

手順4 電源プラグをコンセントに差し込みます。

機器付近

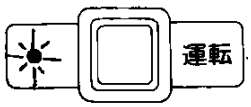
手順5 操作部の「運転ボタン」を押して『入』にします。



機器本体

給湯・シャワーの運転・準備

「運転ランプ」が点灯していることを確かめます。
「運転ランプ」が点灯していないときは、「運転ボタン」を押します。
●「運転ランプ」が点灯します。

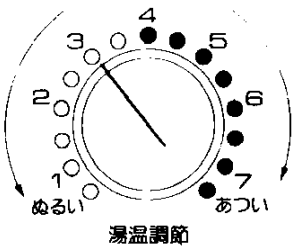


湯温調節

湯温の設定は操作部の「湯温調節つまみ」で行います。

湯温調節つまみと温度の目安

1……約33℃
3……約42℃
7……約75℃



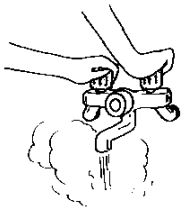
湯温調節

3

3 使い方

給湯

給湯またはシャワーの給湯栓をあけます。
●「給湯燃焼ランプ」が点灯してお湯が出ます。



ご注意

1. シャワーをご使用の場合は手で湯温を確かめてからご使用ください。
2. お湯側をしぼりすぎると火が消えるようになっています。
3. 2ヵ所で同時に使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
4. シャワーを使用直後の再使用や湯量を急にしぼったときは、一瞬あつい湯が出ることがあります。
5. 配管の関係で湯温が安定するまで多少時間がかかります。

給湯シャワーの停止

給湯またはシャワーの給湯栓をしめます。
●お湯が止まり、「給湯燃焼ランプ」が消灯します。

「運転ボタン」はそのまま『入』にしておきます。
次回お使いのとき、そのまま給湯栓のあけしめだけでお湯が利用できます。(前回と違う湯温で使いたいときは湯温設定をしなおしてください。)

停電のときは

給湯栓をしめてください。停電中は使うことができません。
再通電してから給湯操作を行ってください。

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	5 0 8 5 0 8	7 5 2 8 5 5 2 9	13071

4 別売リモコンの使い方

別売リモコンを使用すれば、本体から離れた場所で湯温の調節ができます。

- リモコンは、本体と別に１つ取り付けられます。
- リモコンを使用しているときは、本体操作部では湯温調節の操作はできません。
- 操作方法は、機器本体の操作部と同じです。

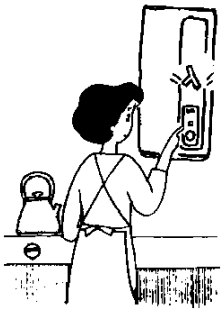
別売リモコンで操作したいときは

別売リモコン（浴室等）の「運転ボタン」を押して『入』にしてください。

- 本体操作部で操作中に別売リモコン（浴室等）の「運転ボタン」を押すと、本体操作部の「運転ボタン」は切れます。
  この場合、別売リモコン（浴室等）を切っても、本体操作部の「運転ボタン」は自動的に『入』になりません。

本体操作部で操作したいときは

1.別売リモコン（浴室等）の「運転ボタン」を『切』にしてください。
2.本体操作部の「運転ボタン」を『入』にしてください。



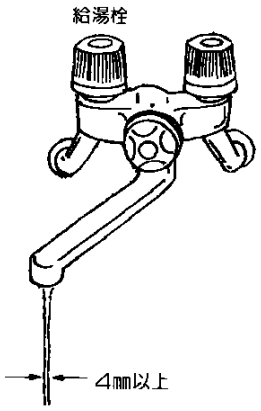
5

5 凍結による破損予防

冬は、暖かい地方でも急な寒波などで機器内が凍結し、破損する場合があります。
そんなときは……

給湯栓から水を流して予防します。

・給湯栓から水を流して予防します。
1.ガス栓をしめます。
2.浴室の給湯栓をあけ、少量（1分間に牛乳ビン1本〈200cc〉以上）の水を流したままにしてください。
3.流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度流量を確認してください。

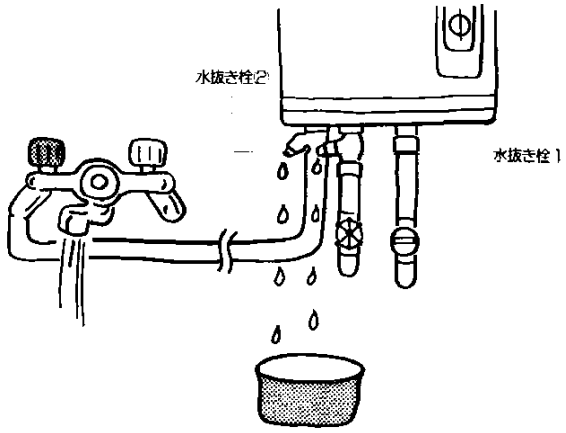


長期間家をあけるときの凍結予防は…

1.ガス栓をしめる。
2.電源プラグをコンセントから抜く。
3.給水栓をしっかりしめる。
4.すべての給湯栓を全開にする。
5.水抜き栓(2)をゆるめてはずす。
6.水抜き栓(1)をゆるめる。(2〜3回転)
※排水量は約500ccですから、これに見合った容器を用意してください。

6

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	508 508	7528 5529	13091



水抜き後再び使用するときは、次の順序で行ってください。

1.水抜き栓(1)、(2)を元通りにしめます。
2.給水栓を全開にし、給湯栓から水の出ることを確認してから給湯栓をしめます。
3.電源プラグをコンセントに差し込みます。
4.ガス栓を全開にして、点火・給湯の操作を行います。

ご注意

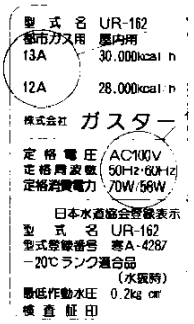
1.上記の方法では、給湯配管やバルブ類の凍結予防はできません。
凍結防止のため、配管には必ず保温材を巻いてください。
2.冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」等を配管およびバルブ類に巻いて十分な保温をしてくださ
3.万一凍結した場合は、水が出ることを確認してからお使いください。
4.凍結して水が出ない状態で使用されますと、危険な場合があります。
5.上記の手続きをしないで、機器が破損した場合の修理は有料です。

6 特に注意していただきたいこと

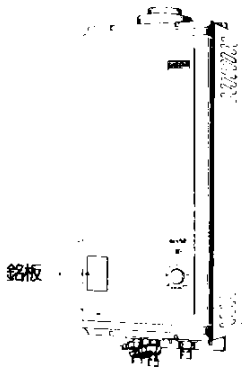
使用ガス及び使用電源について

●この機器はガスグループ12A・13A用です。
このガス以外では使わないでください。
●銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外の電源では使わないでください。

銘板例



-〔注〕この部分を必ずご確認ください。



用途について

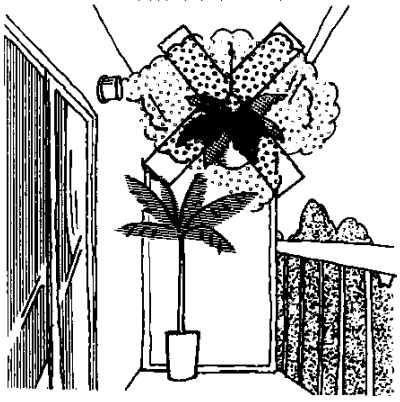
●台所・シャワー・洗面所などの給湯およびふろ以外には使わないでください。
●しばらく使わなかったとき、はじ

市販の補助用具について

●この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。(不完全燃焼の原因となります。)
●水圧の低い地域では泡沫水栓を使わないでください。

使用場所について

●給排気トップから排気ガスが出ますので、近くに危険物、植木、ペット、その他加熱されて困るものは置かないでください。

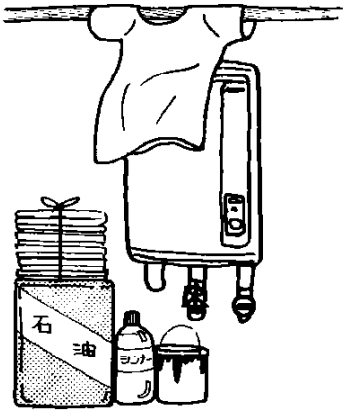


8

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	5 0 8 5 0 8	7 5 2 8 5 5 2 9	13	1	1

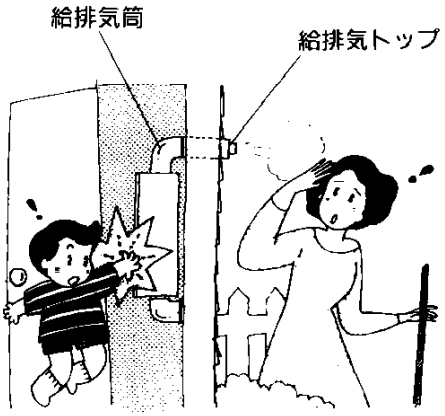
火災予防

●機器の上や、周囲には燃えやすいものを置かないでください。
特に給排気トップは洗たく物などでふさがないでください。



やけどのご注意

使用中および消火直後は、給排気トップが高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。



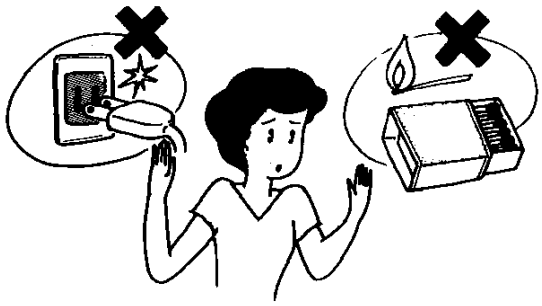
取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	508 508	75289 55289	13121

6 特に注意していただきたいこと

ガス事故防止

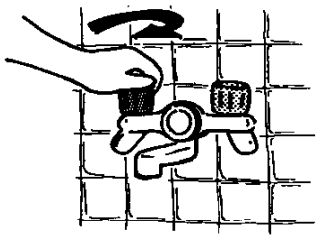
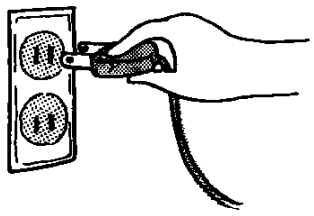
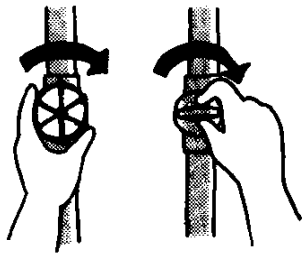
ガス漏れに気づいたときはすぐに使用をやめてガス栓をしめ、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

係員が処置するまでは、マッチやライター等を使ったり、電源プラグの抜き差しや電気器具の「入」「切」は絶対にしないでください。



異常時の処置

万一、異常燃焼（バーナー着火時や使用中に異常音がするとき）をおこしたときや、緊急の場合には、次の処置をし、お求めの販売店か、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

1.給湯栓をしめる。	2.電源プラグをコンセントからはずす。	3.給水栓・ガス栓をしめる。
		
お湯の使用場所	機器付近	機器の下部

10

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	5 0 8 5 0 8	7 5 2 8 5 5 2 9	1 3 1 3 1

給湯についてのご注意

- 給湯側をしぼりすぎると、お湯が極端にあつくなったり、バーナーが消火し、お湯が出なくなったりします。(多めにお湯を出してください。)
- シャワーを使うときは、必ず手で湯温を確かめてからお使いください。
- 台所、浴室などで同時に給湯すると、湯量が少なくなったり、湯温が不安定になったりします。(そのようなときは、一方だけお使いください。)
- 出湯を止めてすぐに再出湯したときは、湯温が安定するまで多少時間がかかります。

リモコンの近くでラジオを使用する場合

- ラジオの音声が乱れる時があります。このような時には、リモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。

激しい雷のとき

- 一時的に過電流が流れて電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと、損傷を防止できます。

7 日常のお手入れと点検

お手入れの際のご注意

- お手入れの前には、必ず給水栓とガス栓をしめ、電源プラグをコンセントから抜いて、機器が冷えてから行ってください。
- 機器は絶対に分解しないでください。

お手入れ

- 機器本体のお手入れは必要ありません。機器本体の汚れがひどく、もしお手入れされるときは、中性洗剤（食器、野菜洗い用）をしめしたやわらかい布で軽くふきとってください。
- リモコンのお手入れは、やわらかい布を水にぬらしてかたくしぼり、軽くふきとってください。水をかけたり、ベンジン、シンナーなどを使ったりしないでください。

ご注意

シンナー、ベンジン、クレンザーなどは使用しないでください。塗装面をいためます。

点検

- 機器や配管から、水漏れ、ガス漏れはありませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 機器のまわりや給排気トップのそばに燃えやすいものはありませんか。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、時々内部のフィルターを掃除してください。

安全点検のおすすめ

安心してより長くお使いいただくために、年に一度の安全点検をおすすめします。お求めの販売店か最寄りの東京ガスへご相談ください。

12

8 故障かな?と思ったら

点火操作しても、点火しなかったりご使用中に消火した時は次のことを調べてください。

状況	点検事項
給湯栓をあけてもお湯がでない。	①ガス栓が全開になっていますか。 ②電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 ③泡沫水栓のフィルターにゴミが詰まっていませんか。
使用中に消火してしまう。	①混合水栓の給水側をいっぱいに開いて給湯側をしぼりすぎていませんか。
「あつい」にしても、熱いお湯がでない。	①混合水栓の給水側を出しすぎていませんか。 ②給湯栓をしぼりすぎていませんか。 ③湯温調節つまみが右にいっぱいになっていますか。
「ぬるい」にしても、ぬるいお湯がでない。	①混合水栓の給湯側をしぼりすぎていませんか。 ②湯温調節つまみが左にいっぱいになっていますか。
本体の運転ボタンを押しても運転ランプが点灯しない。	①リモコン使用中です。リモコンの運転ボタンを「切」にしてください。(別売リモコンを取り付けている場合)

次のような現象は、故障ではありません。

状況	理由
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない。	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
給湯栓をしめても、しばらく音がしている。	再使用時の点火をより早くするため運転停止後5分は燃焼ファンを回転させています。
寒い日に排気トップから白い湯気が出る。	温度差による水蒸気が発生するためで異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて加熱すると気泡となってあらわれるためで異常ではありません。

●以上のことをお調べになってもなお、異常のある時や、おわかりにならない時は、お求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

9 アフターサービス

サービス(点検・修理)を依頼されるときは

- P.13の「故障かな?と思ったら」の項をもう一度ご確認ください。それでも不具合な場合あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店か最寄りの東京ガスへご相談ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
  (1)住所・氏名・電話番号
  (2)品名　KG-516FFB-U(機器コード5087528)またはKG-516FFB-B(機器コード5085529)
  (3)現象(できるだけ詳しく)
  (4)道順
  (5)訪問ご希望日

保証について

- 取扱説明書のP.17が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり保証書の内容をよくお読みの後大切に保存してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料でいたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後7年間(BL製品は10年間)となっています。なお、補修用性能部品とはその製品の性能を維持するための必要な部品です。

転居される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種を確認のうえ最寄りの東京ガス、または転居先のガス会社に相談し、必ず調整したうえでご使用ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。
- 転居先で設置工事をなさる場合は、必ず専門の工事店に依頼してください。

10 長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は必ずガス栓・給水栓をしめ、電源プラグを抜いてさらに機器の水抜きを行ってください。
- 冬期は、機器内の水抜きをして凍結による破損を予防してください。
  (P.6「凍結による破損予防」をご覧ください。)

14

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	508 508	7528 5529	13171

11 仕様

仕様表

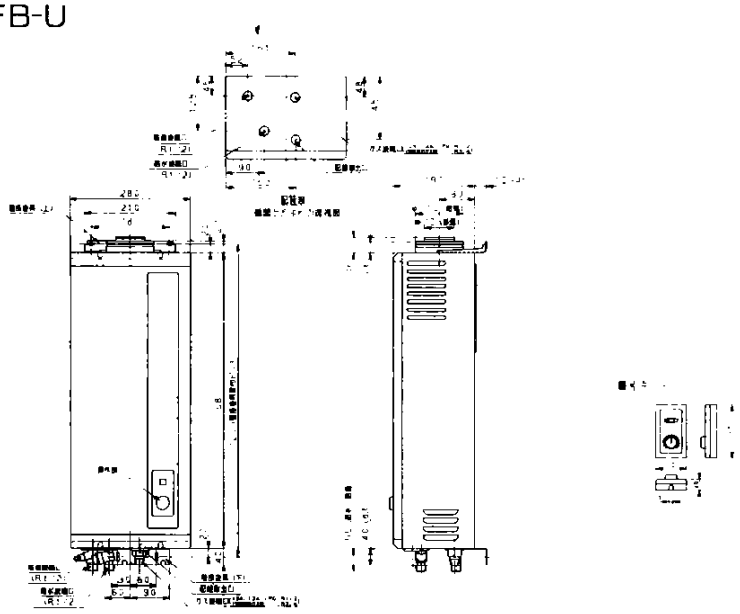
分類名称		給湯器	
商品名		KG-516FFB-U	KG-516FFB-B
型式名		UR-162	UR-162B
日水協型式登録番号		寒A-4287	
外形寸法		高さ680×幅280×奥行190	
外装材質		フロントカバー：電気亜鉛メッキ鋼板塗装仕上げ　ケーシング：同左	
製品重量		19kg	
接続口	ガス	15A(R1/2)：13A・12A・LPG、20A(R3/4)：左記以外のガス種	
	給水	15A(R1/2)	
	給湯	15A(R1/2)	
ガス消費量		最大30,000kcal/h～最小4,000kcal/h	
能力		16～2号(相当)	
制御方式		フィードフォワード、フィードバック制御	
最低作動水圧		0.2kg/cm²	
最低作動水量		3.0ℓ/min	
電気関係	電源	AC100V (50Hz/60Hz)	
	消費電力	70W/58W(50Hz/60Hz)	
	点火方式	連続放電点火方式(ダイレクト点火方式)	
制御装置	ガス	ガス比例制御方式	
	水	水温検知式水量制御方式	
安全装置	立消安全装置	フレームロッド	
	流水感知装置	フローセンサー	
	ファン回転検出装置	ホールIC	
	空だき過熱防止装置	温度ヒューズ・サーミスタ	
	器体過熱防止装置	温度ヒューズ	
	過圧逃し装置	ブローバルブ	
	沸とう防止装置	サーミスタ	
	凍結予防装置	――――	
	排水装置	手動式水抜き栓	
	誘導雷保護装置	半導体	
同梱部品		取扱説明書、壁掛設置部品、電源コード(3芯)アース線付	
別売部品		リモコン、リモコン線(2芯)、配管カバー、給排気部材	

15

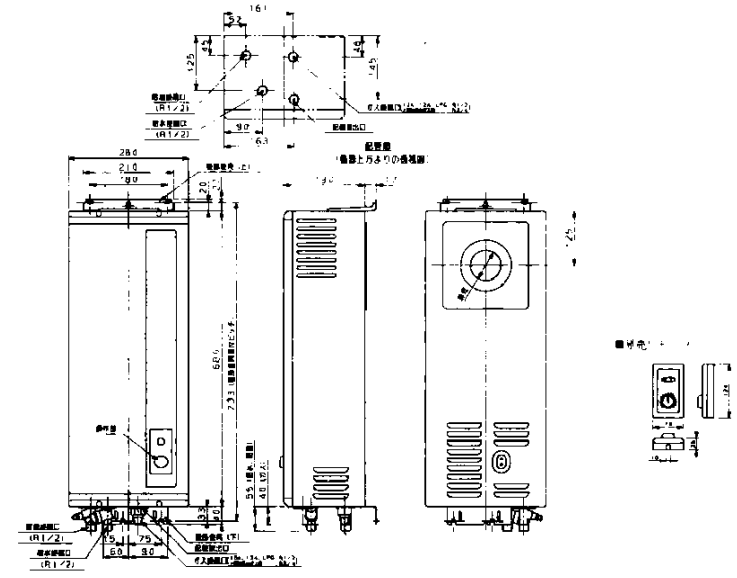
11 仕様

外形寸法図

● KG-516FFB-U



● KG-516FFB-B



16

取扱説明書	KG−516FFB−U KG−516FFB−B	<UR−162>	5 0 8 5 0 8	7 5 2 8 5 5 2 9	13191

型式名 UR-162 UR-162B **保証書**

品名 KG-516FFB-U (機器コード5087528)
KG-516FFB-B (機器コード5085529) 給湯器

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から2年間(BL品)とし機器本体を対象とします。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
イ取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
ロお買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
ハ火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
ニお買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
ホ機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。

保証履行者 東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03 (433) 2 1 1 1

保証責任者 株式会社 ガスター
神奈川県大和市深見台3の4
電話 0462(62) 0 1 6 1

修理記録

この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバーの裏に記録します。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　年　月　日	扱者名
販売店名		
住所		
電話番号		

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

17

取扱説明書

安全のための注意編

適応型式／URシリーズ

この「安全のための注意編」には、本機器を安全に使用していただくために必要な注意事項が記載されています。
機器を使用する前に、取扱説明書（操作編）とあわせてよく読み、十分に理解した上でご使用ください。

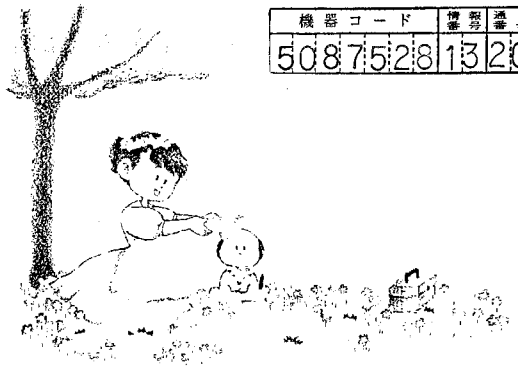
○取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

PL法対応

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○各説明項目の中には、取扱説明書（操作編）と重複している内容もあります。

○取扱説明書を紛失したときは、お買上げの販売店またはお近くの当社営業所でお買い求めください。



機器コード							情報番号		通し番号		訂正番号
5	0	8	7	5	2	8	1	3	2	0	1

安全のための注意

必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

⚠危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い この表示は、本機器を安全・快適に使うために是非理解していただきたい事柄を示しています。

上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

重　傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
傷　害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。
使 用 者：本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

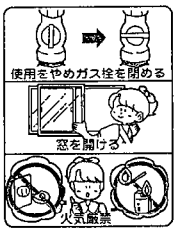
絵表示の意味

△ 記号は注意	△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。 △の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。 例 …破裂注意
⃠ 記号は禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 ⃠の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例 …火気禁止
● 記号は行為を強制・指示	●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。 例 …必ず行う

⚠危険

ガスが漏れたときの処置方法

火気禁止



- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめ、ガス栓を閉めて窓や戸を開けてから、ガス供給業者へご連絡ください。
- 係員が処置するまでは、換気扇（家電製品など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。
- 周辺の電話も使用しないでください。
  ○火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

給排気トップ（筒）の外れに注意

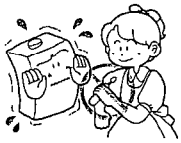
- 給排気トップや給排気筒の外れ、損傷、詰まりに気づいたときは、すぐ使用をやめ、お買上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。
  ○このまま使用すると、排気ガスが室内に漏れたり、不完全燃焼の原因になります。
  ・URシリーズのなかには給排気トップ、給排気筒と名称の違うものがありますが、本書では給排気トップ、給排気筒と統一して説明します。

用語メモ　*不完全燃焼／燃焼用空気の不足などにより機器が不完全燃焼をおこすと、一酸化炭素（CO）という毒性の強い気体が発生するため、中毒事故の原因となります。*

⚠警告

自分で設置工事をしない

法定ステッカー



●この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」のもとでなければ取り付けできません。

○この機器には、工事終了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。

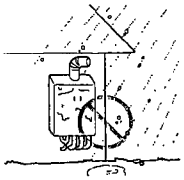
○法定ステッカーが貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●設置・付帯工事はお買い上げの販売店またはガス供給業者に依頼してください。

○正しく設置しないと、故障や火災の原因となるだけでなく、一酸化炭素中毒や機器の故障など様々な事故の原因となります。

機器コード							機番号		訂正番号
5	0	8	7	5	2	8	1 3	2 1	1

屋外に設置しない



●この機器は屋内設置型です。屋外には絶対に設置しないでください。

○雨水が浸入したり、炎が風にあおられて機器の故障や火災の原因となります。

⚠警告

火災予防のために

発火注意

●機器の上や給排気トップ筒の周囲には燃えやすいもの、加熱されて困るもの（植物、ペットなど）を置かないでください。

●洗濯物などを給排気トップ筒の周辺に干さないでください。

○火災や不完全燃焼の原因となります。

●機器の上や給排気トップの周囲にはガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり、使用したりしないでください。

●就寝や外出のときは給湯栓を閉め、リモコン（操作部）の運転スイッチを「切」にしてください。

周囲にスプレー缶を置かない

破裂注意

●機器の上や給排気トップの周囲にはスプレー缶を置かないでください。

○熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発することがあります。

給排気トップに囲いをしない

●給排気トップの前方に物を置かないでください。

●増改築などによって給排気トップを屋内の状態にしたり、囲い（波板など）をしないでください。

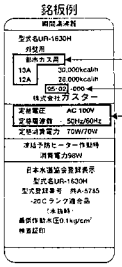
○不完全燃焼や火災の原因となります。

⚠警告

ガスの種類と電源を確認する

銘板を確認

銘板例



●銘板に表示してあるガスの種類(ガスグループ)と、お宅でご使用のガスの種類が一致しているか確認してください。ガスの種類がわからないときや、ガスの種類が一致しないときは、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

○表示以外のガスで使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災の原因となります。

○機器を移転するときは、特にご注意ください。

・移転先のガスの種類が銘板の表示以外のときは機器の改造、調整が必要です。この場合の費用は保証期間内でも有料です。
・移転先のガスの種類によっては機器の改造ができないことがあります。
詳しくは移転先のガス供給業者または当社営業所へご相談ください。

●この機器の電源はAC100V・50Hz・60Hz共通です。お宅でご使用の電源と一致しているか確認してください。

○他の電源で使用すると、機器が破損したり火災の原因となります。

アースの接続を確認する

アースを接続する

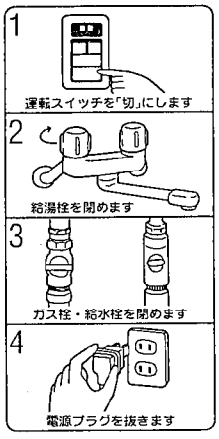
●アース線がアース端子に接続されているか確認してください。

○接続されていないときは、感電事故防止のためアース線をアース端子に接続してください。

○アース端子のないお宅では、感電事故防止のためアース端子の取付工事をお買い上げの販売店に依頼してください（有料）。

⚠警告

異常時の処置方法



●異常燃焼（点火時や使用中にゴーと音がするような燃焼）や臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、確実に左記1～4の処置をして、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

●地震、火災など緊急のときにも、1～4の処置をしてください。

※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは…
☞P1「ガスが漏れたときの処置方法」

⚠警告

リモコン(操作部)の給湯温度を変えるときやけどに注意

- ●お湯を使用している本人以外は、給湯温度を変えないでください。
- ●給湯温度を高温に変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。
  - ○他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度が変わり危険です。
- ●小さなお子さまにはリモコン(操作部)をさわらせないでください。

お湯を使うときやけどに注意

- ●お湯を使うときや給湯温度を変えたときは、必ず給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
  - ○お湯の温度を確認しないと、熱いお湯でやけどをすることがあります。
- ●お湯を一度止めて再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出ることがありますので、同じように確かめてください。
  - ○高温出湯後は配管に高温のお湯が残っていますので特にご注意ください。
  - ○夏期、水温が高いときは、給湯温度を低く設定しても湯量が少ないとお湯の温度は設定より高くなります。こんなときは給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。
- ●体にお湯を浴びたまま給湯温度を変えないでください。
  - ○熱いお湯でやけどをすることがあります。
- ●給湯温度表示が「HI」のときは高温のお湯が出ますので、やけどにご注意ください。
- ●使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがありますので、小さなお子さまには1人でお湯を使わせないでください。

⚠注意

給排気筒とその周辺はさわらないやけどに注意

- ●使用中、使用直後は機器や給排気筒、給排気トップとその周辺は高温になります。やけどをすることがありますので、絶対にさわらないでください。
  - ○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

入浴するときやけどに注意

- ●入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- ●浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。
  - ○おぼれたり、やけどの原因となることがあります。小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

水抜き時のやけどに注意

- ●凍結防止の水抜きは機器が冷めてから行ってください。
  - ○高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

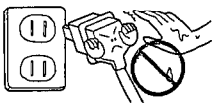
高温のお湯を水と混ぜて使うとき

- ●やけど防止のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉め、次に給水栓を閉めてください。

機器コード	情報番号	通し番号	改正番号
5087528	13	22	1

⚠注意

感電事故を防止するために



- ●電源プラグは絶対にぬれた手でさわらないでください。
- ●感電・火災事故などを防止するため、電源プラグ、電源コードは下記の点に注意して使用してください。
  - ○電源コードを加工したり、破損させたりしないでください。
  - ○電源プラグはプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っぱって電源プラグを抜かないでください。
  - ○電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。
  - ○電源プラグにほこりがついているときは、ほこりを軽くふきとってください。

日本国内向けです

- ●この機器は日本国内向けです。海外での設置および使用はやめてください。
  - ○火災の原因となるだけでなく様々な事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

用途について

- ●台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワー以外の用途には使用しないでください。
  - ○思わぬ事故の原因となることがあります。

他の機器との接続について

- ●この機器をソーラー(太陽熱温水)システムに接続しないでください。
  - ○思わぬ事故の原因となることがあります。

⚠注意

使用中に停電したら給湯栓を閉める

- ●この機器は停電時は使用できません。全ての給湯栓を閉めて復帰するのをお待ちください。
  - ○再通電したときは、給湯温度表示などを確認してから使用してください。

機器やリモコンは分解しない

- ●機器やリモコンは絶対に分解したり、衝撃を与えたりしないでください。
  - ○感電したりけがや故障の原因となります。
  - ○お子さまがいたずらしないようにご注意ください。

お手入れの際のご注意

- ●お手入れは、機器が冷めてから行ってください。
- ●お手入れの際、けがには十分ご注意ください。

機器の上に乗らない給排気トップに指や棒を入れない

- ●機器の上に乗ったり、給排気トップまたは給気口に指や棒を入れないでください。
  - ○故障やけがの原因となります。
  - ○小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

⚠注意

積雪時のご注意

●給排気トップが雪でふさがれないようにご注意ください。

○給排気トップが雪でふさがれると使用中自然消火したり、点火不良の原因となります。こんなときはお買い上げの販売店またはガス供給業者へ除雪を依頼してください。

○屋根から落ちた雪が排気口をふさいだり破損のおそれのあるときは、屋根の雪止め工事を工事店に依頼してください。

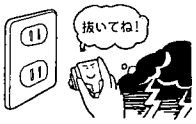
●冬期は給排気トップの下に立ち入らないでください。

○排気に含まれる水分が凍結し、つららとなって落下してけがをすることがあります。

お願い

雷が聞こえたら

プラグを抜く



●落雷による機器の損傷を予防するため、雷の音が聞こえたときは使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

○この機器は電源プラグを抜くと使用できません。

○雷が遠くなったことを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

○再通電したときは、給湯温度表示などを確認してから使用してください。

○上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料です。

機器コード						増設番号	遠隔番号	工事番号
5	0	8	7	5	2	8	1	3	2	3	1

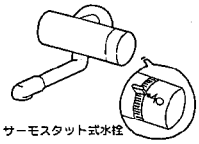
お願い

水栓について

●サーモスタット式水栓の場合は、ハンドルの温度を確認してください。

○この水栓をご使用の場合、リモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めに設定してください。

○水栓にはいろいろな種類があります。使用方法は水栓の取扱説明書をご覧ください。機器に適さない水栓を使用すると熱いお湯が出たり、水になったりすることがあります。
・水圧の低い地域では混合水栓を使用しないでください。熱いお湯が出たり、またお湯にならないことがあります。
・浄水器をご使用になるときは一時止水での「開・止」はしないでください。



サーモスタット式水栓

給湯栓で湯量をしぼりすぎない

●給湯栓で湯量をしぼりすぎると、熱いお湯が出たり、水になったりすることがあります。

○こんなときは給湯栓を開けて湯量を増やしてください。

リモコンの取り扱いについて

●むやみに水をかけないでください。

○故障の原因となります。

●テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。

○音声や画像が乱れることがあります。

お願い

別売部品以外は使わない

●この機器の別売部品以外は使用しないでください。

○故障の原因となります。

飲用に使うときは

●機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に使用しないで、雑用水としてお使いください。

一般家庭用製品です

●この機器は一般家庭用製品です。業務用のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

○この場合の修理は有料となります。

冬期または長期間使用しないときは凍結予防をする

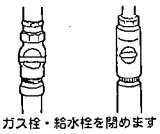
●冬期は機器内の水が凍結して機器が破損、水漏れすることがありますので凍結予防を行ってください。

●長期間使用しないときは、凍結予防のため水抜きを行ってください。
☞取扱説明書（操作編）をご覧ください

○上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。

お願い

万一凍結したらガス栓を閉める



ガス栓・給水栓を閉めます

●万一凍結したときは、ガス栓・給水元栓を閉めて解凍するのを待ってください。

○凍結したままでは絶対に使用しないでください。機器故障の原因となります。

●水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。

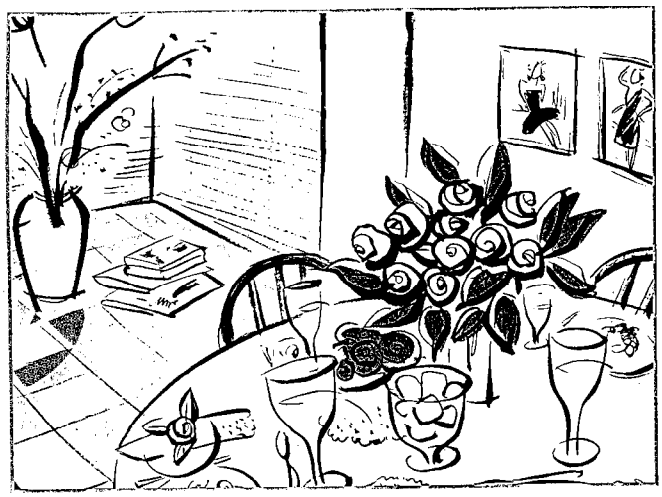
○階下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客さまの負担となります。

機器・リモコンの掃除

●機器やリモコンを洗剤およびベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。

取扱説明書
保証書付

編作編



機器を使用する前に、取扱説明書(安全のための注意編)とあわせてよく読み、十分に理解した上でご使用ください。
○本書の中には、取扱説明書(安全のための注意編)と重複している内容もあります。

型式名 UR-162H-U・UR-162H-B・UR-132D

品 名 KG-516FFB-U(機器コード 5085528)
KG-516FFB-B(機器コード 5085529)
KG-513FF-D(機器コード 5088537)
ガス給湯器

TOKYO GAS

機器コード							情報番号		通信号		訂正番号
5	0	8	7	5	2	8	1	3	2	4	1

このたびはガス給湯器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。保証書は、本説明書の17ページにありますので、大切に保存してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
○本書を紛失されたときは、お買い上げの販売店または最寄りの東京ガスでお買い求めください。

目 次

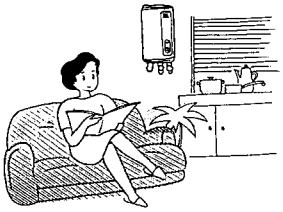
1.機能と特長 …… 1
2.各部の名称とはたらき …… 2
3.使い方 …… 3
●はじめてお使いになる場合 …… 3
●給湯・シャワーの運転・準備 …… 3
●湯温調節 …… 3
●給湯 …… 4
●給湯・シャワーの停止 …… 4
4.別売リモコンの使い方 …… 5
5.凍結による破損予防 …… 6
6.特に注意していただきたいこと …… 8
●使用ガスおよび使用電源について …… 8
●用途について …… 8
●市販の補助用具について …… 8
●使用場所について …… 8
●火災予防 …… 9
●やけどのご注意 …… 9
●ガス事故防止 …… 10
●異常時の処置 …… 10
●給湯についてのご注意 …… 11
●リモコンの近くでラジオを使用する場合 …… 11
●激しい雷のとき …… 11
●停電のときは …… 11
7.日常のお手入れと点検 …… 12
8.故障かな?と思ったら …… 13
9.アフターサービス …… 14
10.長期間使用しない場合 …… 14
11.仕様 …… 15
保証書 …… 17
事業所一覧 …… 裏表紙

機能と特長

1 場所をとらない スリムなコンパクトタイプ
スリムなボディなので、場所を選ばず取り付けられます。

2 点火はダイレクト方式
口火がないので経済的です。

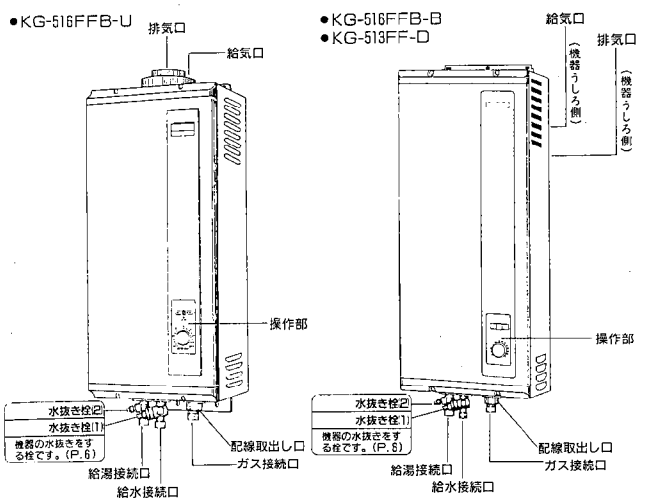
3 換気いらずで 空気が汚れず、快適
外の空気を吸って、排気も外へ。
続けて使ってもお部屋の空気はいつも清潔で安心です。

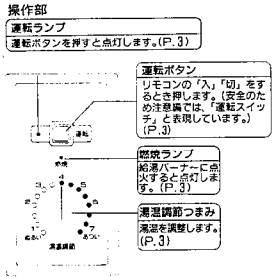


4 別売リモコンを取り付ければ、機器より離れた所でも操作できます。

2 各部の名称とはたらき

機器本体





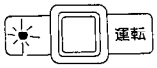
※本体操作部と別売リモコンは同形です。

3 使い方

はじめてお使いになる場合

給湯・シャワーの運転・着火

「運転ランプ」が点灯していることを確かめます。
「運転ランプ」が点灯していないときは、「運転ボタン」を押します。
- 「運転ランプ」が点灯します。

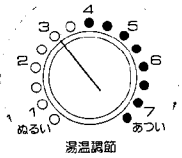


湯温調節(給湯)

湯温の設定は操作部の「湯温調節つまみ」で行います。

湯温調節つまみと湯温の目安

1	約33℃
3	約42℃
7	約75℃



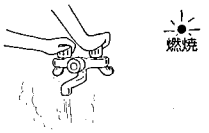
3 使い方

機器コード

機器コード	情報番号	追上番号	予備番号
5087528	13	25	1

給湯

給湯またはシャワーの給湯栓をあけます。
- 「給湯燃焼ランプ」が点灯してお湯が出ます。



ご注意

1. シャワーをご使用の場合は手で湯温を確かめてからご使用ください。
2. お湯側をしぼりすぎると火が消えるようになっています。
3. 2ヵ所で同時に使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
4. シャワーを使用直後の再使用や湯量を急にしぼったときは、一瞬あつい湯が出ることがあります。
5. 配管の関係で湯温が安定するまで多少時間がかかります。
6. 冬期など水温が低いときは、設定のお湯が出ないことがあります。このようなときは、給湯栓をしぼってお使いください。

給湯・シャワーの停止

給湯またはシャワーの給湯栓をしめます。
- お湯が止まり、「給湯燃焼ランプ」が消灯します。

「運転ボタン」はそのまま『入』にしておきます。
次回お使いのとき、そのまま給湯栓のあけしめだけでお湯が利用できます。(前回と違う湯温で使いたいときは湯温設定をしなおしてください。)就寝や外出のときは給湯栓を閉め、「運転ボタン」を『切』にしてください。

4 別売リモコンの使い方

別売リモコンを使用すれば、本体から離れた場所で湯温の調節ができます。

- リモコンは、本体と別に1つ取り付けられます。
- リモコンを使用しているときは、本体操作部では湯温調節の操作はできません。
- 操作方法は、機器本体の操作部と同じです。

別売リモコンを使いたいとき

別売リモコン(浴室等)の「運転ボタン」を押して『入』にしてください。
- 本体操作部で操作中に別売リモコン(浴室等)の「運転ボタン」を押すと、本体操作部の「運転ボタン」は切れます。
  この場合、別売リモコン(浴室等)を切っても、本体操作部の「運転ボタン」は自動的に『入』になりません。

本体操作部で操作したいとき

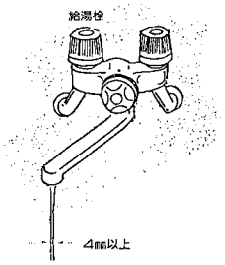
1. 別売リモコン(浴室等)の「運転ボタン」を『切』にしてください。
2. 本体操作部の「運転ボタン」を『入』にしてください。

凍結による破損予防

冬は、暖かい地方でも急な寒波などで機器内が凍結し、破損する場合があります。
そんなときは……

給湯栓から水を流して予防します

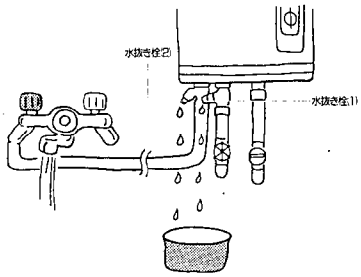
給湯栓から水を流して予防します。
1.ガス栓をしめます。
2.浴室の給湯栓をあけ、少量（1分間に牛乳ビン1本(200cc)以上)の水を流したままにしてください。
3.流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度流量を確認してください。



機器コード	機番号	通し号	訂正番号
5087528	13	26	1

凍結による破損予防

1.ガス栓をしめる。
2.電源プラグをコンセントから抜く。
3.給水元栓をしっかりしめる。
4.すべての給湯栓を全開にする。
5.水抜き栓(2)をゆるめてはずす。
6.水抜き栓(1)をゆるめる。(2～3回転)
※排水量は約500ccですから、これに見合った容器を用意してください。



水抜き後再び使用するときは、次の順序で行ってください。

1.水抜き栓(1)、(2)を元通りにしめます。
2.給水元栓を全開にし、給湯栓から水の出ることを確認してから給湯栓をしめます。
3.電源プラグをコンセントに差し込みます。
4.ガス栓を全開にして、点火・給湯の操作を行います。

ご注意

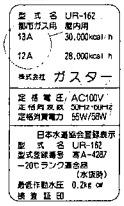
1.上記の方法では、給湯配管やバルブ類の凍結予防はできません。
凍結防止のため、配管には必ず保温材を巻いてください。
2.冷え込みの厳しい地域では、「水道凍結防止器」等を配管およびバルブ類に巻いて十分な保温をしてください。
3.万一凍結した場合は、水が出ることを確認してからお使いください。
4.凍結して水が出ない状態で使用されますと、危険な場合があります。
5.上記の手続きをしないで、機器が破損した場合の修理は有料です。

特に注意していただきたいこと

使用ガス及び使用電源について

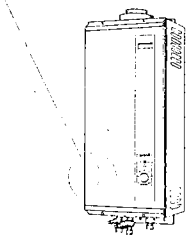
- この機器はガスグループ12A・13A用です。
このガス以外では使わないでください。
- 銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外の電源では使わないでください。

銘板例



(例：KG-516FFB-Uの場合)

(注)この部分を必ずご確認ください。



用途について

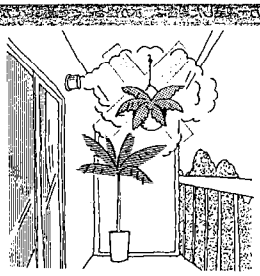
- 台所・シャワー・洗面所などの給湯およびふろ以外には使わないでください。
- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲まないようにしてください。
- 混合水栓をご使用になる場合は、出口がしぼられていないもの（瞬間湯沸器用混合水栓）を選定してください。

市販の補助用具について

- この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。(不完全燃焼の原因となります。)
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使わないでください。

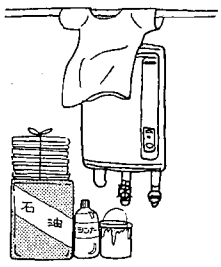
使用場所について

- 給排気トップから排気ガスが出ますので、近くに危険物、植木、ペット、その他加熱されて困るものは置かないでください。



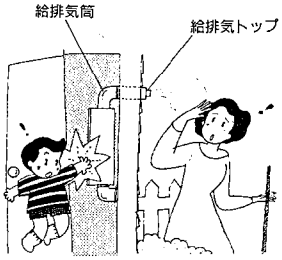
火災予防

- 機器の上や、周囲には燃えやすいものを置かないでください。特に給排気トップは洗たく物などでふさがないでください。また、近くで揮発性の薬品等を使わないでください。



やけどの注意

使用中および消火直後は、給排気トップが高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。

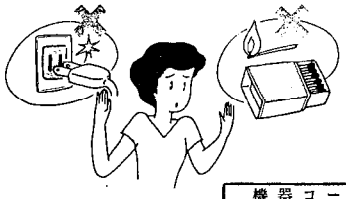


6 特に注意していただきたいこと

ガス事故防止

ガス漏れに気づいたときはすぐに使用をやめてガス栓をしめ、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

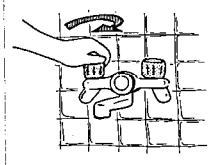
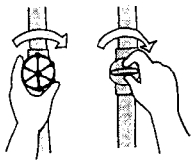
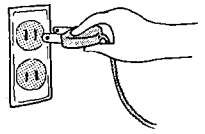
係員が処置するまでは、マッチやライター等を使ったり、電源プラグの抜き差しや電気器具の「入」「切」は絶対にしないでください。



機器コード	機番号	連番号	予備番号
508752	13	27	1

異常時の処置

万一、異常燃焼（バーナー着火時や使用中に異常音がするとき）をおこしたときや、緊急の場合には、次の処置をし、お求めの販売店か、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

1.給湯栓をしめる。	2.給水元栓・ガス栓をしめる。	3.電源プラグをコンセントからはずす。
		
お湯の使用場所	機器の下部	機器付近

給湯についてのご注意

- 給湯側をしぼりすぎると、お湯が極端にあつくなったり、バーナーが消火し、お湯が出なくなったりします。(多めにお湯を出してください。)
- シャワーを使うときは、必ず手で湯温を確かめてからお使いください。
- 台所、浴室などで同時に給湯すると、湯量が少なくなったり、湯温が不安定になったりします。(そのようなときは、一方だけお使いください。)
- 出湯を止めてすぐに再出湯したときは、湯温が安定するまで多少時間がかかります。
- 冬期など水温が低いときは、設定の温度のお湯が出ないことがあります。このようなときは、給湯栓をしぼってお使いください。

リモコンの近くでラジオを使用する場合

- ラジオの音声が乱れる時があります。このような時には、リモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。

激しい雷のとき

- 一時的に過電流が流れて電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと、損傷を防止できます。

停電のとき

給湯栓をしめてください。停電中は使うことができません。
再通電してから給湯操作を行ってください。

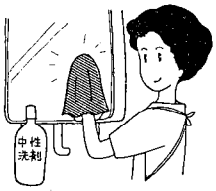
7 日常のお手入れと点検

お手入れの際のご注意

- お手入れの前には、必ず給水元栓とガス栓をしめ、電源プラグをコンセントから抜いて、機器が冷えてから行ってください。
- 機器は絶対に分解しないでください。

お手入れについて

- 機器本体のお手入れは必要ありません。機器本体の汚れがひどく、もしお手入れされるときは、中性洗剤（食器、野菜洗い用）をしめしたやわらかい布で軽くふきとってください。
- リモコンのお手入れは、やわらかい布を水にぬらしてかたくしぼり、軽くふきとってください。水をかけたり、ベンジン、シンナーなどを使ったりしないでください。



ご注意

シンナー、ベンジン、クレンザーなどは使用しないでください。塗装面をいためます。

点検

- 機器や配管から、水漏れ、ガス漏れはありませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 機器のまわりや給排気トップのそばに燃えやすいものはありませんか。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、時々内部のフィルターを掃除してください。

安全点検のおすすめ

安心してより長くお使いいただくために、年に一度の安全点検をおすすめします。お求めの販売店か最寄りの東京ガスへご相談ください。

8 故障かな？と思ったら

点火操作しても点火しなかったり使用中に消火した時は次のことを調べてください。

状況	点検事項
給湯栓をあけてもお湯がでない。	①ガス栓が全開になっていますか。 ②電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 ③泡沫水栓のフィルターにゴミが詰まっていませんか。
使用中に消火してしまう。	①混合水栓の給水側をいっぱいに開いて給湯側をしぼりすぎていませんか。
「あつい」にしても、熱いお湯がでない。	①混合水栓の給水側を出しすぎていませんか。 ②給湯栓をしぼりすぎていませんか。 ③湯温調節つまみが右にいっぱいになっていますか。
「ぬるい」にしても、ぬるいお湯がでない。	①混合水栓の給湯側をしぼりすぎていませんか。 ②湯温調節つまみが左にいっぱいになっていますか。
本体の運転ボタンを押しても運転ランプが点灯しない。	①リモコン使用中です。リモコンの運転ボタンを「切」にしてください。(別売リモコンを取り付けている場合)

次のような現象は、故障ではありません。

状況	理由
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない。	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
給湯栓をしめても、しばらく音がしている。	再使用時の点火をより早くするため運転停止後5分は燃焼ファンを回転させています。
寒い日に排気トップから白い湯気が出る。	排気に含まれる水分が冷やされて白く見えるためで、異常ではありません。
高温出湯にすると、お湯が白くなる。	水には空気が含まれていて加熱すると気泡となってあらわれるためで異常ではありません。

- 以上のことをお調べになってもなお、異常のある時や、おわかりにならない時は、お求めの販売店または最寄りの東京ガスにご連絡ください。

9 アフターサービス

サービス(点検・修理)を依頼されるときは

- P.13の「故障かな?と思ったら」の項をもう一度ご確認ください。それでも不具合な場合あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店か最寄りの東京ガスへご相談ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

(1)住所・氏名・電話番号
(2)品名　KG-516FFB-U(機器コード5087528)
　　KG-516FFB-B(機器コード5085529)/KG-513FF-D(機器コード5088537)
(3)現象　(できるだけ詳しく)
(4)道順
(5)訪問ご希望日

機器コード	種別	通し番号	訂正番号
5087528	13	281	1

保証について

- 取扱説明書のP.17が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり保証書の内容をよくお読みの後大切に保存してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料でいたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後7年間(BL製品は10年間)となっています。なお、補修用性能部品とはその製品の性能を維持するための必要な部品です。

転居される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガス種を確認のうえ最寄りの東京ガス、または転居先のガス会社に相談し、必ず調整したうえでご使用ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。
- 転居先で設置工事をなさる場合は、必ず専門の工事店に依頼してください。

10 長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は必ずガス栓・給水元栓をしめ、電源プラグを抜いてさらに機器の水抜きを行ってください。
- 冬期は、機器内の水抜きをして凍結による破損を予防してください。
(P.6「凍結による破損予防」をご覧ください。)

11 仕様

能力表

- KG-516FFB-U
- KG-516FFB-B

使用ガス(使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量(kW)	出湯能力(ℓ/min)	
	最大	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	34.89 (30,000Kcal/h)	8.5(16.0)	8.5(10.0)
12A	32.56 (28,000Kcal/h)	8.5(14.9)	8.5(9.3)

- KG-513FF-D

使用ガス(使用ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量(kW)	出湯能力(ℓ/min)	
	最大	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
13A	29.07 (25,000Kcal/h)	8.5(13.0)	8.1
12A	27.09 (23,300Kcal/h)	8.5(12.4)	7.7

( )内出湯量は湯水を混合させたときを示します。
●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
●出湯能力は水温、水圧により多少異なります。

11 仕様

仕様表

分類名称		ガス給湯器	
商品名		KG-516FFB-U/KG-516FFB-B	KG-513FF-D
型式名		UR-162/UR-162B	UR-132D
日水協型式登録番号		寒A-4287	
外形寸法		高さ680×幅280×奥行190	
外装材質		フロントカバー：鋼板塗装仕上げ　ケーシング：同左	
製品質量		19kg	
接続口	ガス	15A(R1/2)：13A・12A・LPG、20A(R3/4)：左記以外のガス種	
	給水	15A(R1/2)	
	給湯	15A(R1/2)	
能力		16～2号(相当)	13～2号(相当)
制御方式		フィードフォワード、フィードバック制御	
最低作動水圧		20kPa(0.2kgf/cm²)	
希望水圧		0.08MPa(0.8kgf/cm²)～0.98MPa(10.0kgf/cm²)	
最低作動水量		3.0ℓ/min	
電気関係	電源	AC100V(50Hz/60Hz)	
	消費電力	55W/58W(50Hz/60Hz)	
	点火方式	連続放電点火方式(ダイレクト点火方式)	
制御装置	ガス	ガス比例制御方式	
	水	水温検知式水量制御方式	
電源コードの長さ		2m	
安全装置	立消安全装置	フレームロッド	
	流水感知装置	フローセンサー	
	ファン回転検出装置	ホールIC	
	空だき過熱防止装置	温度ヒューズ・サーミスタ	
	器体過熱防止装置	温度ヒューズ	
	過圧逃し装置	ブローバルブ	
	沸とう防止装置	サーミスタ	
	凍結予防装置	———	
	排水装置	手動式水抜き栓	
	誘導雷保護装置	半導体	

●ガス消費量・給湯能力は、ガス種により多少異なります。
●上記はJISに規定する標準ガス・標準圧力での値です。
●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

型式名 UR-162H-U/UR-162H-B/UR-132D 保証書

品名		
	KG-516FFB-U(機器コード5087528) KG-516FFB-B(機器コード5085529) KG-513FF-D (機器コード5088537)	ガス給湯器

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

(1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から2年間(BL品)とし機器本体を対象とします。
(2)万一故障の場合はお買い上げの店、もしくは最寄りの東京ガスへお申し出ください。
(3)サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
(4)保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
(イ)取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(ハ)火災、天災、地変等による故障、その他不可抗力による故障。
(ニ)お買い上げの店、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障。
(ホ)機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造される場合。
(5)無料修理などアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または取扱説明書に記載してある最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問い合わせください。

保証履行者　東京ガス株式会社
東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 03(3433)2111

保証責任者　株式会社ガスター
神奈川県大和市深見台3の4
電話 0462(62)0161

修理記録

この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日	
販売店名		扱者名
住所		
電話番号		

1. この保証書をお受取りになる時にお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。